

目 次

はじめに	福井県小学校長会長 氣谷 達郎	
1 研究の概要		1
2 調査結果		
◇ 調査項目・内容		
調査Ⅰ 県民の信託に応える小学校教育の在り方等に関する課題		
①学校運営上の重視事項		2
②より実効性の高い学校評価にするための課題		3
調査Ⅱ 教員の資質・能力の向上と子どもと向き合う環境づくりに関する課題		
③教員の資質・能力の向上を図るための取組内容		4
④子ども一人一人と向き合う環境を作り、さらなる教育効果を上げるための重要事項		5
調査Ⅲ 少人数学級の推進，外国語科・外国語活動への対応等，新たな教育改革・教育施策に関する諸課題		
⑤重く受け止めている教育改革や教育施策		6
⑥教育改革や教育施策を推進する上での課題		7
調査Ⅳ 教育課程の編成や学習評価の改善に関する課題		
⑦教育課程編成に当たっての重視事項		8
⑧学校評価の工夫・改善		9
調査Ⅴ 管理職の職能に関する研修の課題		
⑨校長自ら取り組むべき研修課題		10
⑩教職員の意識改革のための必要事項		11
調査Ⅵ 特別支援教育の推進に関する課題		
⑪教員に必要と考える特別支援教育に関する専門性		12
⑫通常学級担任の特別支援教育に関する専門性向上のための取り組み		13
⑬通常学級に在籍する特別な支援が必要な児童に対する効果的な支援		14
調査Ⅶ 児童の問題行動等に対する生徒指導推進上の課題		
⑭いじめ防止のための取組		15
⑮不登校の予防や支援に向けての対応		16
調査Ⅷ 今日的な課題に即応した学校づくりに関する課題		
⑯働き方改革において力を入れなければならない（入れたい）こと		17
⑰さらなる働き方改革（業務改善）を進めるための取組（自由記述）		18
⑱地域等と連携・協働したふるさと教育を進めるための課題		20
⑲地域等と連携・協働したふるさと教育の取組（自由記述）		21
⑳教員不足や定年延長の中での課題や体制づくり（自由記述）		24
3 まとめ		28
○ 令和6年度福井県小学校長会調査研究委員名列		33